

# 静岡新聞で学ぼう



記事を読んで、問いに答えましょう。

2022年1月30日朝刊中部版

ていた。生産品種は水稲 されない状態が長年続い の発生や排水不良で耕作 ていたが、度重なる塩害 で生産を開始した。かつ ツタカ」(東京都)が20 ては水稲栽培が展開され 17年1月に耕作放棄地 畳の総合メーカー「キ いる。21年7月に収穫分 枚分のイグサを収穫して に広げ、年間畳1200 て5年目は栽培面積を倍 蓄積されてきたのを受け た。生産者にノウハウが する対策など改善を施し たが、海水の流入を防止 けの悪さなど苦労が続い 験栽培を実施した。水は 初年度は0・2%で試

都内畳メーカー 取り組み6年目

がことし、6年目を迎えた。都内の

畳メーカーが地元農家と協力しなが

津産イグサの産地に再生する取り組みへイグサの産地に再生する取り組みへ

耕作放棄地を再生、収穫増へ

地の熊本県に続く地域ブランド化を

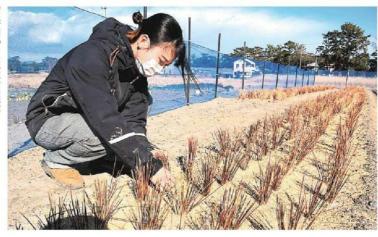
を着実に増やすことで、国内有力産

図る。今後、社員の増強を進め、量ら、製品化可能な 収穫量の確保を

るキツタカ社員

=焼津市田尻北

(焼津支局・福田雄一) ぶした。 に変える考えを でこ入れを図る考えを



①「イグサ」の茎(くき)を使って作られるものは何ですか。	(	)
②「イグサ」の生産がさかんな県はどこですか。	(	)県

③記事の地域の農地が「耕作放棄地」となった理由を30字以内で書きましょう(句読点を含みます)。

④水稲と比較した「イグサの特徴」を書きましょう。	
(	

年 組 名前



## 静岡新聞で学ぼう



記事を読んで、問いに答えましょう。

2022年1月30日朝刊中部版

ていた。生産品種は水稲 されない状態が長年続い の発生や排水不良で耕作 ていたが、度重なる塩害 ツタカ」(東京都)が20 ては水稲栽培が展開され で生産を開始した。かつ 17年1月に耕作放棄地 に比べて塩害に強いとさ 畳の総合メーカー「キ 目指す。 地の熊本県に続く地域ブランド化を いる。21年7月に収穫分 枚分のイグサを収穫して に広げ、年間畳1200 て5年目は栽培面積を倍 蓄積されてきたのを受け た。生産者にノウハウが する対策など改善を施し たが、海水の流入を防止 けの悪さなど苦労が続い 験栽培を実施した。水は 初年度は0・2%で試

都内畳メーカー 取り組み6年目

がことし、 図る。今後、社員の増強を進め、 ら、製品化可能な収穫量の確保を 畳メーカーが地元農家と協力しなが を着実に増やすことで、国内有力産 イグサの産地に再生する取り組み 焼津市田尻北地区で耕作放棄地を 6年目を迎えた。都内の

### 耕作放棄地を再生、収穫増

年後までには100% ち、畳などに製品化可能 神社に奉納した。 ど。橘高太聡専務は「5 な量は10%から20%ほ で製品化した畳表は焼津 に引き上げたい」と意気 収穫したイグサのう

> るキツタカ社員 イグサの農地を点検す

=焼津市田尻北

どてこ入れを図る考えを 込む。生産態勢の増強な (焼津支局・福田雄



①「イグサ」の茎(くき)を使って作られるものは何ですか。

②「イグサ」の生産がさかんな県はどこですか。

熊本

)県

③記事の地域の農地が「耕作放棄地」となった理由を30字以内で書きましょう(句読点を含みます)。

(例) 度 る 塩 害 排 発 水 重 な 生 ゃ 不 艮 で  $(\mathcal{O})$ が 耕 61 状 続 作 熊 さ た な しり め れ た

④水稲と比較した「イグサの特徴」を書きましょう。

作問者:静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏